



ユーザ デバイス プロファイルのファイル形式の追加

ファイル形式が指定した順序でテキストベースの CSV データ ファイルにすべての値を入力したら、そのテキストベースの CSV データ ファイルを、Cisco Unified CallManager の最初のノードにアップロードする必要があります。ファイルのアップロードの詳細については、[P.2-5 の「ファイルのアップロード」](#)を参照してください。次にファイル形式をテキストベースの CSV データ ファイルに関連付ける必要があります。

ファイル形式の追加

テキストベースの CSV データ ファイルとファイル形式を関連付ける手順は、次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** **Bulk Administration** > [ユーザデバイスプロファイル] > [UDP ファイル形式] > [ファイル形式の追加] の順に選択します。[ファイル形式の追加 (Add File Format Configuration)] ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
 - ステップ 3** [形式ファイル名 (Format File Name)] フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成したファイル形式を選択します。
 - ステップ 4** 一致するファイル形式を CSV データ ファイルに追加するには、[送信] をクリックします。

ジョブが、**Bulk Administration** メニューの [ジョブスケジューラ] オプションに作成されます。ジョブ スケジュールを変更するには、[ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] ウィンドウを使用します。

ジョブの詳細については、[第 51 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.54-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

関連項目

- [ファイル形式の追加 \(P.35-2\)](#)
- [ファイルのアップロード \(P.2-5\)](#)
- [ジョブのスケジュール \(P.51-1\)](#)
- [BAT ログ ファイル \(P.54-4\)](#)